

プラスチックの原点・セルロイドの品質管理に貢献

登録番号	第 00262 号		
登録年月日	令和元年9月10日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	セルロイド圧搾用試験機
所在地	兵庫県姫路市 株式会社ダイセル
所有者 (管理者)	株式会社ダイセル
製作者(社)	国栄機械製作所（現：グローリー株式会社）
製作年	1954年
初出年	
選定理由	プラスチックの原点ともいえるセルロイドの試作や検査に用いられた試験機である。セルロイドは硝化綿と樟脳を混和後、圧縮機で加熱加圧してブロックにし、これをシート状にスライスしたセルロイド生地として出荷した。本資料は小型の試験機で、新しいデザインの試作やセルロイドの検査などに使われた。試験機番号機、式号機は、大日本セルロイド創設時の1919（大正8）年にドイツから購入されたが、参考機（本資料）は地元の機械会社で国産化された。「機械台帳」や「操作指図書」など関係する資料も保存されており、日本のセルロイド工業の発祥・隆盛を現在に伝えるものとして重要である。
登録基準	二一ハ（社会、文化と科学技術の関わりにおいて重要な事象を示すもの）

公開・非公開	非公開
写真	
その他参考となるべき事項	